

【クラブ活動報告】

つなぐ・はぐくむ 子供の未来 おしごと体験 & 広げよう「里親制度」

田辺ロータリークラブ 青少年奉仕委員会

田辺ロータリークラブは、11月27日(日)に県立情報センターBig・U(多目的ホール)で、おしごと体験イベントを行いました。

紀伊民報 12月9日付 (9ページ)



自動車整備士の仕事を体験する子ども
(田辺市新庄町で)

**家族連れでにぎわう
仕事体験イベント**

田辺ロータリークラブは、このほど、田辺市新庄町のビッグ・ユーで、子どもがさまざまな仕事を体験できるイベントを開いた。飲食や縁日のコーナーもあり、多くの家族連れでにぎわった。警察官や消防士、看護師、パティシエ、家具職人など、13種類の仕事体験に、事前に申し込んだ年長児と小学生約130人が参加した。自動車整備士の体験では、子どもが実際の車で点検や修理に挑戦。整備士に教わりながら、ライトやエンジンジンの不具合を工具を使って直した。会場には射的やヨーヨー釣りといった縁日コーナーや、菓子やピザなどを販売する飲食コーナーが設けられた。さらに「広げよう「里親制度」と題し、里親支援センター「ほっと」の川口則光センター長による出前講座もあった。

大君(右)は、田辺市内で暮らしている祖父母からのイベントがあることを聞いて参加。整備士の仕事を体験し「車が大好き。楽しかった」と笑顔を見せた。

©紀伊民報社

小学生から中学生を対象に、「なりたい職業」や「学びたいこと」を見つけるきっかけになるよう「おしごと体験イベント」を行い、イベントを通じて、子どもたちが夢を持ったり、仕事の大切さを理解したりする機会になればと思います。また同時開催として、まだまだ周知されていない「里親制度」について里親支援センターほっとセンター長の川口氏に講演をして頂き、「里親制度」について一人でも多くの方に知って頂きたいと思いで行いました。会場には、飲食や縁日のようなお店にも出店していただき、「おしごと体験」の親子や講演に来て頂いた来場者の方々、みんなに楽しんで頂く事が出来ました。



おしごと体験には、警察官・消防士・自衛官・看護師・自動車整備士・家具職人・ピザ職人・金融業・WEBデザイナー・パティシエ・司会・雑貨店・お花屋さんなどを行い、たくさんの方にご協力頂き、130人の子供達にも喜んでもらえました。当日は500人ほどの来場者があり、コロナ対策も十分に行い、盛況に有意義に行う事が出来ました。

